

AX3800S AX3600S AX2400S

ALAXALA AX3800S・AX3600S・AX2400S

ハードウェア取扱説明書 訂正資料

Alaxala

2018年10月発行(第2版)

■はじめに

本資料は、AX3800S・AX3600S・AX2400Sハードウェア取扱説明書（Copyright (C) 2005, 2018, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.）の訂正内容について説明するものです。

本装置をご使用になる時は、この資料を必ずお読みください。

本資料の対象となるマニュアルを以下に示します。

項番	マニュアル名称	マニュアル番号	発行日
1	ALAXALA AX3800S・AX3600S・AX2400S ハードウェア取扱説明書	AX36S-H001-D0	2016年10月

■商標一覧

- ・ Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

■ご注意

この訂正資料は、改良のため、予告なく変更する場合があります。

■発行

2018年10月発行

■著作権

Copyright (C) 2018, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.

目 次

1. 機器の概要 (P1～P138)	4
3. インターフェースケーブルおよび端末の準備 (P175～P182)	10
4. 機器の設置 (P183～P276)	11
付録 (P313～P328)	14

1. 機器の概要 (P1~P138)

1.3.3 FAN-04/FAN-04R

図 1-88 を下記に訂正します。(P99)

【訂正】

FAN-04, FAN-04R は AX3830S-44XW, AX3830S-44X4QW, AX3830S-32X4QW に使用するファンユニットです。(AX3830S-32X4QW は、FAN-04 のみ使用できます。)

電源機構の数に関係なく、装置本体のファンユニットスロットに搭載して使用します。

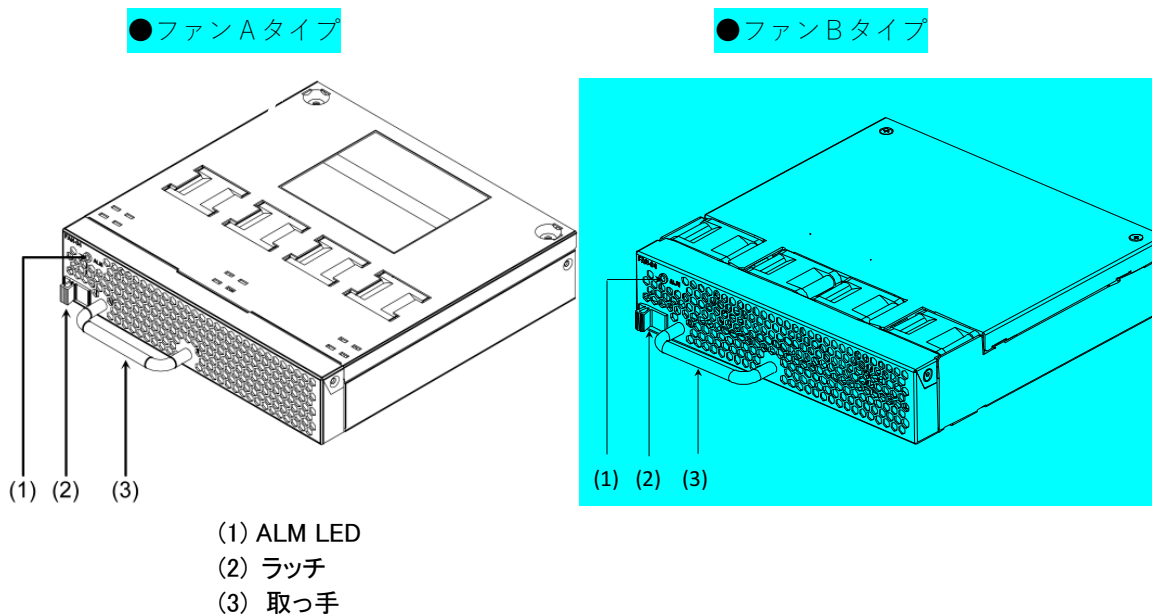
AX3830S-44XW, AX3830S-44X4QW はエアフローのデザインに合わせて、FAN-04 もしくは FAN-04R を選択できます。

エアフローについては「2.9.1 エアフロー」を参照してください。

「図 1-88 外観」に外観を示します。FAN-04 は、2つのタイプの外観（ファン A タイプ、ファン B タイプ）がありますが、機能上の違いはありません。なお、FAN-04R はファン A タイプのみがあります。

図中の LED については、「表 1-40 LED の表示」を参照してください。

図 1-88 外観



1.7.2 SFP+

表 1-47 を下記に訂正します。(P124)

【訂正】

表 1-47 SFP+一覧

番号	モジュール名称	インターフェース	サポートするモデル
1	SFPP-SR	10 ギガビットイーサネット 10GBASE-SR	AX3650S シリーズ AX3830S シリーズ
2	SFPP-LR	10 ギガビットイーサネット 10GBASE-LR	
3	SFPP-ER	10 ギガビットイーサネット 10GBASE-ER	
4	SFPP-ZR	10 ギガビットイーサネット 10GBASE-ZR	AX3650S シリーズ AX3830S-32X4QW AX3830S-44XW (対象ポート 37 ~ 44) AX3830S-44X4QW (対象ポート 37 ~ 44) AX3830S-44X4QS (対象ポート 37 ~ 44)
5	SFPP-BR1U	10 ギガビットイーサネット 10GBASE-BR10-U ^{*1}	AX3830S シリーズ
6	SFPP-BR1D	10 ギガビットイーサネット 10GBASE-BR10-D ^{*1}	
7	SFPP-BR4U	10 ギガビットイーサネット 10GBASE-BR40-U ^{*2}	
8	SFPP-BR4D	10 ギガビットイーサネット 10GBASE-BR40-D ^{*2}	

*1 10GBASE-BR10-U と 10GBASE-BR10-D を対にして使用します。

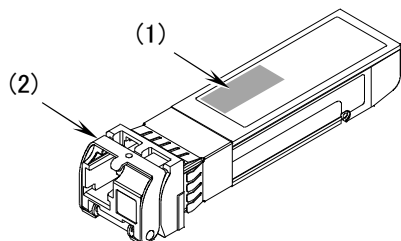
*2 10GBASE-BR40-U と 10GBASE-BR40-D を対にして使用します。

SFPP-BR1U/1D/4U/4D の外観図を追加します。(P126)

【追加】

(5) SFPP-BR1U

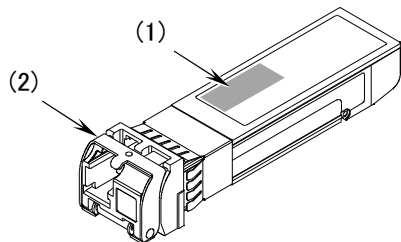
図 1-122-2 外観



- (1) ラベルの表示 : AlaxalA SFPP-BR1U
- (2) レバーの色 : 黒

(6) SFPP-BR1D

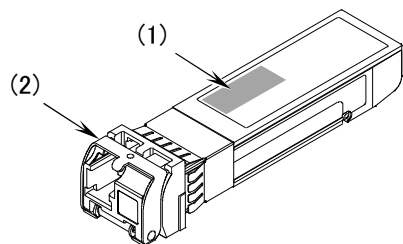
図 1-122-3 外観



- (1) ラベルの表示 : AlaxalA SFPP-BR1D
- (2) レバーの色 : 青

(7) SFPP-BR4U

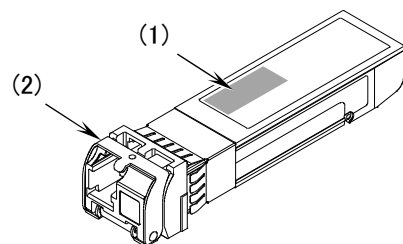
図 1-122-4 外観



- (1) ラベルの表示 : AlaxalA SFPP-BR4U
- (2) レバーの色 : 黒

(8) SFPP-BR4D

図 1-122-5 外観



- (1) ラベルの表示 : AlaxalA SFPP-BR4D
- (2) レバーの色 : 青

1.7.4 QSFP+

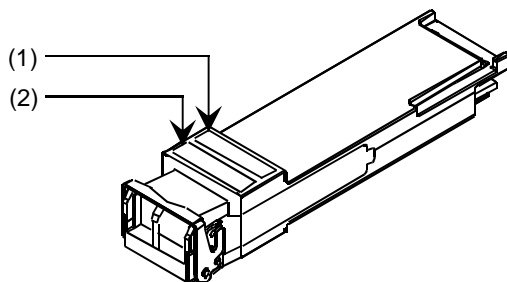
QSFP-LR4 にモジュール C タイプを追加します。(P131)

【訂正】

(2) QSFP-LR4

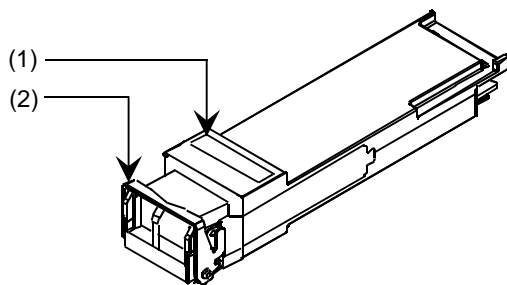
図 1-128 外観

●モジュール A タイプ

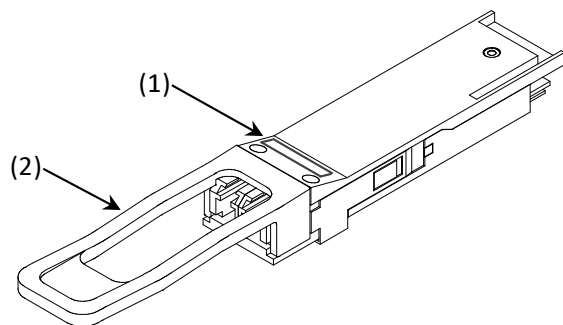


- (1) ラベルの表示 : AlaxalA QSFP-LR4
- (2) ラベルの色 : 青

●モジュール B タイプ



- (1) ラベルの表示 : AlaxalA QSFP-LR4
- (2) レバーの色 : 青

●モジュール C タイプ

- (1) ラベルの表示 : AlaxalA QSFP-LR4
- (2) プルタブの色 : 青

NOTE

QSFP-LR4にはモジュール A タイプ、モジュール B タイプおよびモジュール C タイプの 3 タイプのがありますが、機能上の違いはありません。

3. インターフェースケーブルおよび端末の準備 (P175～P182)

表 3-1 を下記に訂正します。(P176)

【訂正】

表 3-1 インタフェースケーブル, 端末接続ケーブル

ポート/スロット	トランシーバ	インターフェース	ケーブル	コネクタ
～ 省略 ～				
SFP スロット SFP+スロット	SFP-LX SFP-LX(T)	1000BASE-LX	マルチモード光ファイバケーブル*1 (コア/クラッド径=50/125μm)	LC2 芯 コネクタ
			マルチモード光ファイバケーブル*1 (コア/クラッド径=62.5/125μm)	
			シングルモード光ファイバケーブル (コア/クラッド径=10/125μm)	
～ 省略 ～				
SFP+スロット	SFPP-SR	10GBASE-SR	マルチモード光ファイバケーブル (コア/クラッド径=50/125μm)	LC2 芯 コネクタ
			マルチモード光ファイバケーブル (コア/クラッド径=62.5/125μm)	
			シングルモード光ファイバケーブル (コア/クラッド径=10/125μm)	
	SFPP-LR	10GBASE-LR		LC1 芯 コネクタ
	SFPP-ER	10GBASE-ER		
	SFPP-ZR	10GBASE-ZR		
	SFPP-BR1U	10GBASE-BR10-U		
	SFPP-BR1D	10GBASE-BR10-D		
	SFPP-BR4U	10GBASE-BR40-U		
	SFPP-BR4D	10GBASE-BR40-D		
	SFPP-CU30C	—	—	—
SFPP-CU1M	—	—	—	
SFPP-CU3M	—	—	—	
SFPP-CU5M	—	—	—	
～ 省略 ～				

*1 1000BASE-LX でマルチモード光ファイバを使用する場合、モード・コンディショニング・パッチコードが必要です。モード・コンディショニング・パッチコードの仕様は、62.5 μm光ファイバ用と 50 μm 光ファイバ用と異なることに注意してください。

4. 機器の設置 (P183~P276)

4.10 QSFP+の取り付けと取り外し

QSFP+の取り付け方、取り外し方にプルタブタイプを追加します。(P249)

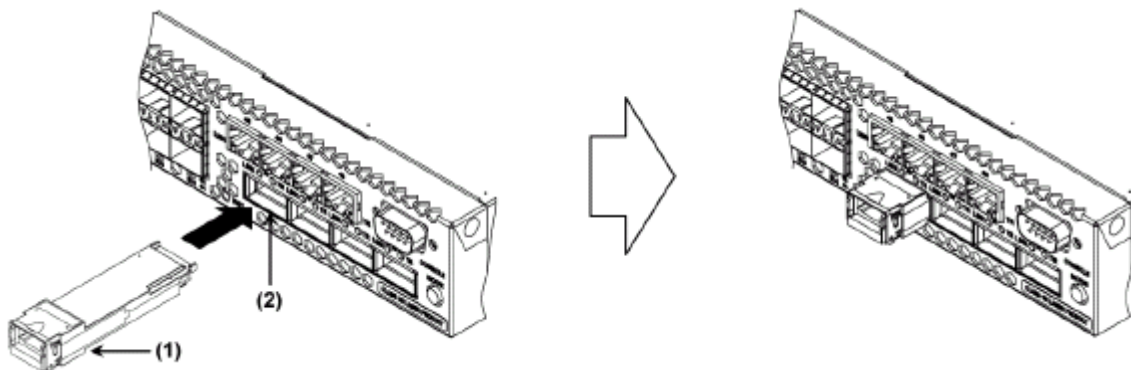
【訂正】

(1) 取り付け方

レバータイプの場合、レバーを図のように起こしたまま、「カチッ」と音がするまで QSFP+を挿入します。

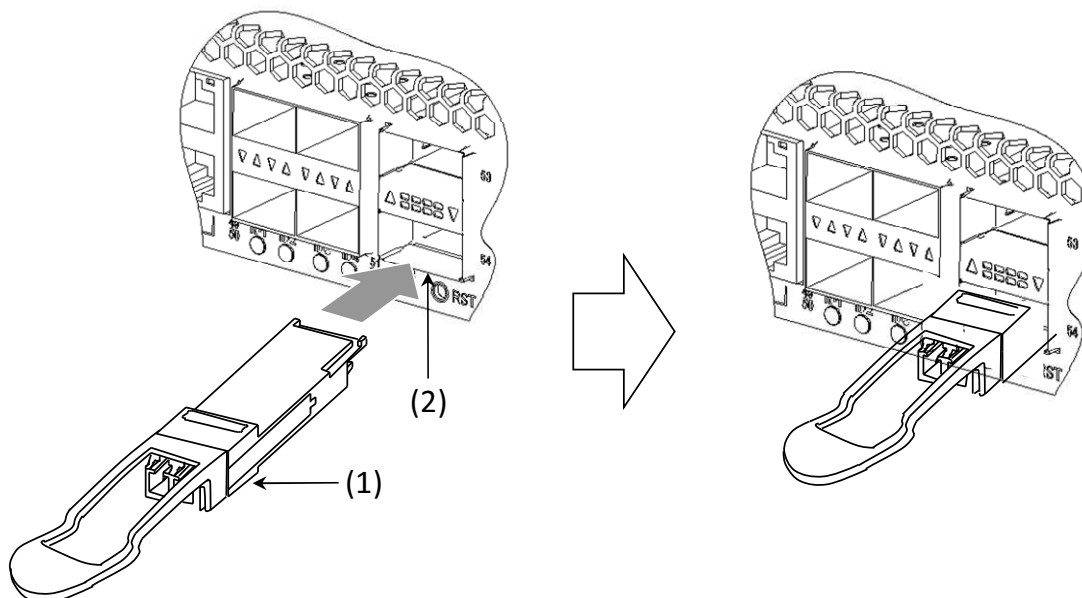
プルタブタイプの場合、「カチッ」と音がするまで QSFP+を挿入します。

図 4-65 QSFP+の取り付け (レバータイプの場合)



- (1) QSFP+
- (2) QSFP+スロット

図 4-65-2 QSFP+の取り付け (プルタブタイプの場合)



- (1) QSFP+
- (2) QSFP+スロット

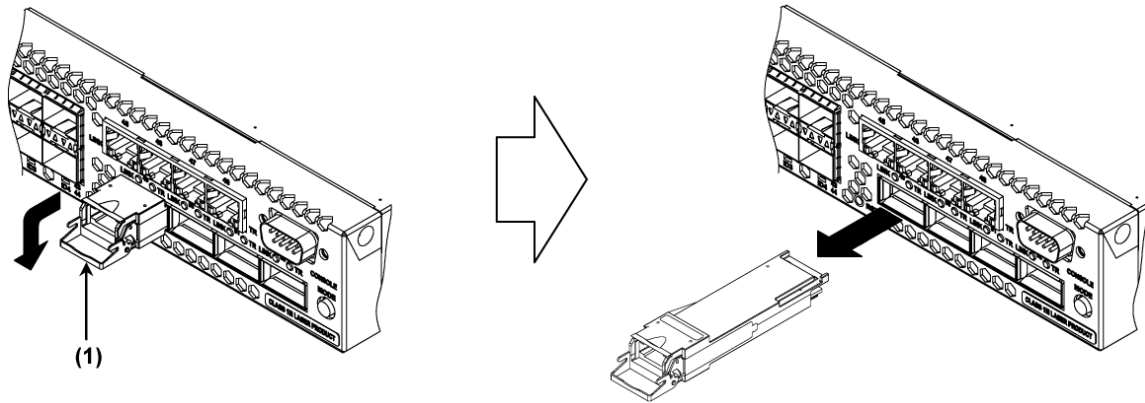
NOTE

上図は2段タイプのQSFP+スロットに取り付ける場合の例です。1段タイプの場合も同様に取り付けてください。

(2) 取り外し方

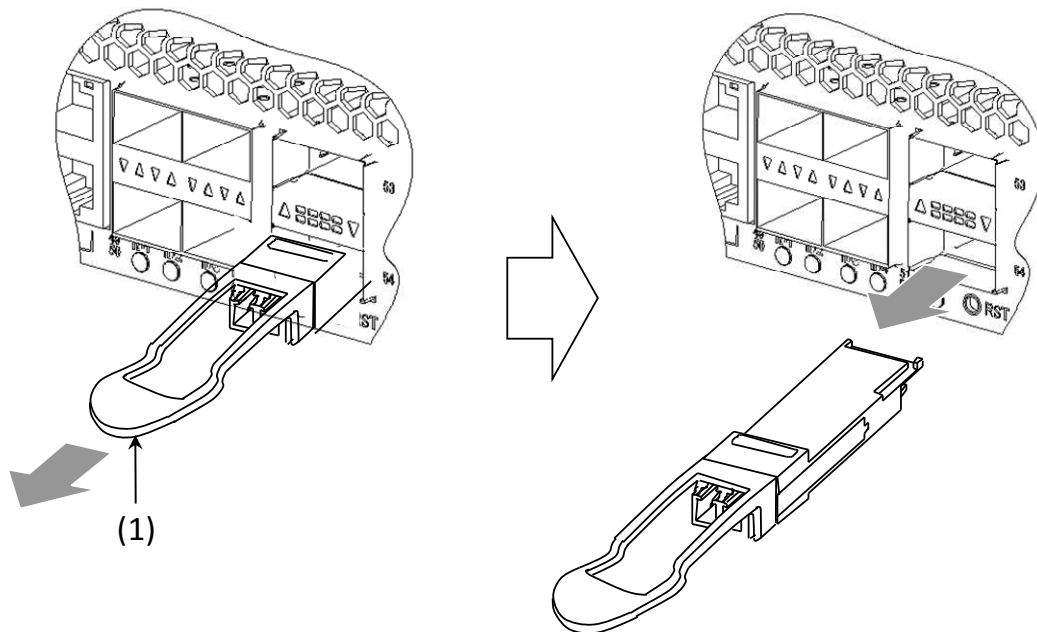
レバータイプの場合、レバーを矢印の方向に下ろし、レバーを持って取り外します。
 プルタブタイプの場合、プルタブを持って取り外します。

図 4-66 QSFP+の取り外し (レバータイプの場合)



(1) レバー

図 4-66-2 QSFP+の取り外し (プルタブタイプの場合)



(1) プルタブ

NOTE

上図は2段タイプのQSFP+スロットから取り外す場合の例です。1段タイプの場合も同様に取り外してください。

付録 (P313~P328)

付録 B.4 イーサネット 10GBASE-R インタフェース

10GBASE-BR の物理仕様を追加します。(P324)

【追加】

表 B-14-2 10GBASE-BR 物理仕様

項目	物理仕様			
インタフェース	10GBASE-BR10-U ^{*1}	10GBASE-BR10-D ^{*1}	10GBASE-BR40-U ^{*2}	10GBASE-BR40-D ^{*2}
ケーブル種	シングルモード			
コア/クラッド径	10/125μm			
発光中心波長	1.260~1.280μm	1.320~1.340μm	1.260~1.280μm	1.320~1.340μm
受信波長	1.320~1.340μm	1.260~1.280μm	1.320~1.340μm	1.260~1.280μm
光送信電力(平均値)	-8.2 ^{*3} ~+0.5dBm		+0 ^{*3} ~+5.0dBm	
光受信電力(平均値)	-14.4 ^{*3} ~+0.5dBm		-21.2 ^{*3} ~-9.0dBm	
光伝送損失(最大値)	max 6.2dB ^{*3}		max 21.2dB ^{*3*4}	
伝送距離	2m~10km		2m~40km	

*1 10GBASE-BR10-U と 10GBASE-BR10-D を対にして使用します。

*2 10GBASE-BR40-U と 10GBASE-BR40-D を対にして使用します。

*3 参考値

*4 光伝送損失が 14dB 以下の場合は、アッテネータを使用して損失を調整してください。